

『清野研究室における 移植免疫・腫瘍免疫研究 ～iPS細胞による 免疫寛容誘導能の発見～』

清野 研一郎 教授

北海道大学遺伝子病制御研究所 免疫生物分野

2025年 7月 28日 (月)

18:00～ **第4講堂**
(医学部臨床講義棟1階)

私、清野は2010年から北大でお世話になっております。大学卒業後10年以上消化器外科の臨床に携わってきた経験から現在もがんに対する免疫反応を用いた治療法(腫瘍免疫学)また臓器や細胞の移植に伴う免疫反応(移植免疫学)に関する研究を続けています。特に最近、iPS細胞がアロの免疫寛容を誘導するという現象を見出し報告しました(Kamatani et al. *PNAS* 2025)。今回の講演では、私達の研究室で行なってきたこれらの研究内容をご紹介します、ご参考にしていただければと考えております。

現地開催のみとなります。

興味のある方はどなたでもお気軽にご参加下さい！

◎ 小児科医局 内5954

◎ e-mail: secretary-ped@med.hokudai.ac.jp

